

# 職務経歴書

## 基本情報

key	value
氏名	水島 啓太（Keita Mizushima）
性別	男性
生年月日	1998/02/02
最終学歴	津山工業高等専門学校 電子制御工学科
twitter	<a href="#">0xb5951</a>
Speaker Deck	<a href="#">odrum428</a>
Qiita	<a href="#">odrum428</a>
note	<a href="#">0xb5951</a>
問い合わせはこちらをお願いします	<a href="mailto:oxkeita@gmail.com">oxkeita@gmail.com</a>

## 比較的得意なこと

- (課題・組織・認識)の構造化
- 物事を遂行しやすい形にする仕組みづくり
- 関連メンバーのサポート・エンパワーメント
- モチベーション・文化土台の醸成
- 人に何かを頼むこと

## 技術スタック

### 言語

言語名	レベル感	業務経験あり
PHP	問題なく書ける	○
Python	問題なく書ける	○

SQL	問題なく書ける	○
JavaScript	ある程度書ける	○
TypeScript	問題なく書ける	○
HTML	やりたいことは実現できる	○
CSS	やりたいことは実現できる	○
C	少しはできる	×
Dart	少しはできる	×

## フレームワーク・ツール

ツール名	レベル感	業務経験あり
CakePHP (2, 4)	問題なく書ける	○
Django	問題なく書ける	○
Git	問題なく書ける	○
React	問題なく書ける	○
React Native	ある程度書ける	○
Vue	ある程度書ける	○
Flutter	少しはできる	×

## ミドルウェア・インフラ系

ツール名	レベル感	業務経験あり
Docker	実務上問題なく使える	○
CircleCI	実務上問題なく使える	○
AWS Lambda	実務上問題なく使える	○
AWS DynamoDB	ある程度は使える	○
MySQL	ある程度は使える	○
Ansible	ある程度は使える	○
AWS SageMaker	ある程度は使える	○
GCP Firebase	ある程度は使える	○

GCP AI Platform	ある程度は使える	○
AWS S3	ある程度は使える	○
AWS Fargate	ある程度は使える	○
AWS MediaConvert	触ったことはある	○
Digdag	触ったことはある	○
Embulk	触ったことはある	×
Fluentd	触ったことはある	×

## その他

ツール名	レベル感	業務経験あり
Jupyter Notebook	使える	○
Redash	使える	○
GitHub	使える	○
VSCode	使える	○

## ソフトスキル

## 保有資格

資格名	取得時期
普通自動車免許	2016年4月
応用情報技術者 (AP)	2021年6月

## 職務経歴詳細

### フリーランス (2024年8月 ~ 現在)

- データ分析やデータエンジニアリングの支援を行っています

### patternstorage株式会社 (2023年4月 ~ 2024年7月)

## 執行役員・取締役CTO（2023年4月 - 2024年7月）

- 2023年4月に執行役員CTOとして就任し、2023年10月より取締役CTOを務める
- 既存プロダクトのコアコンセプトを大幅に変更し、初年度から年間売上数千万円の成果を達成
- 10名前後の開発チームと2つのプロダクトのマネジメント・サポートを実施
- カスタマーサポートチームを新設し、クライアント対応を強化
- クライアントへの提案およびコンサルティング業務を担当し、関係構築とプロジェクト獲得に寄与
- 機械学習分野での特許を1件申請（審査中）
- プロダクトの中長期ロードマップを策定
- 開発メンバーの採用を実施
- 経営メンバー間の関係性向上

## 業務委託参画（2022年10月 - 2023年3月）

- 業務委託として参画し、プロダクト開発における戦略立案と実行をサポート。

## JDSC株式会社 (2022年2月 ~ 2023年3月)

---

### データエンジニア・アプリケーションエンジニア

- データ分析基盤を構築するプロダクト「Wodom!」の開発
- AIモデルを活用したコンサルティングプロジェクトに参画。システムの要件定義・UIデザイン・実装までを対応
- 開発合宿の企画立案および実行主幹。技術チームのスキル向上と協働を促進するためのイベントを実施

## ランサーズ株式会社(2018年8月 ~ 2021年12月)

---

### サーバーサイドエンジニア(2021年2月 ~ 2021年12月)

開発部から、プラットフォーム開発部に移動し、開発メンバーとしてランサーズ本体の開発を行っています。

- チームメンバーとともに施策を立案し、各種機能をリリースした。また、その後の効果測定までを実施した
- Jupyter Notebook上で各種データ分析を行い、PdMの意思決定をサポートした

- プロダクトの品質向上のため、E2Eテストを導入した
- サービス内検索のロジック変更を行い、効果測定やA/Bテストを主導
- チーム内でのハッカソンを主導し、一週間で企画から実装までを行いました。(ソースコードの影響範囲をパースし、包括的な複雑度と手を入れた時のつらさを計測するCLIツールを作成した)
- ユーザの評価制度移行において、過去データを分析し、PdMの意思決定をサポート
- ユーザの評価制度移行において、新しい評価ロジックを構築し、リリース後の改善ロードマップを策定

## QA(2020年9月～2021年1月)

- 復職し、体調の回復や業務への順化を目標に業務に従事
- CakePHP4でバッチや管理画面の移行を行った

## 休職(2020年6月～2020年8月)

うつ病による体調不良のため、休職

## AIチームリード(2019年9月～2020年5月)

CREチームで行ったAI周りの取り組みやプライベートでの活動が評価され、2019年秋ごろからML関連機能を担当するようになり、その後AIチームを立ち上げました。

- チームの立ち上げに際して、現状の問題点をステークホルダーからヒアリングし、チームのビジョンやステップゴールを設定しました

### AIチームの立ち上げとこれから

- 依頼の価格推定機能を企画し、デプロイから運用まで行いました
- AWS SageMakerを使って、モデリングからAPIの本番導入までを行いました

### Sage Makerで構築する価格推定システム

- 分析データの知見集約、モデルの継続的評価、コードの品質担保のために以下のようなパイプラインを整備しました

### 実際に本番導入してみて分かった！ツラさから考える最強のMLデータパイプライン

- インド人エンジニアの方と一緒に開発を行い、マネジメントもしました
- 新規施策のPoCを週一サイクルで行い、10施策ほど検証しました

## CRE(2019年4月～2019年9月)

インターンから19卒として、正式に入社しました。

引き続きCREとして、プロダクトの品質改善や業務効率化に取り組みました。

- CCからエスカレーションされてくるissueに対して、優先度を設定し、改善を行いました
- チームとしてCCを主に対象とした社内の業務効率化施策に取り組み、定常業務作業にかかる時間を従来の60%ほどに減少させました
  - 既存の依頼監視AIの改修を担当しました
  - データ更新業務に対して、GASとLambdaを用いて自動化できるようにしました
  - 重複していた運用フローを改善しました
  - 従来のお問い合わせを分類できるようにし、機能改善系、迷惑行為系、問い合わせ系に分割し、根本の対応量を減少させました

[ランサーズと機械学習のこれから](#)

## CREインターン(2018年8月～2019年3月)

2018年の夏ごろインターンとしてジョインし、約半年ほどCRE業務を行っていました。

- CCからエスカレーションされてくるissueに対して、優先度を設定し、改善を行いました
- CREとしての課題に向き合うため、一時期CC業務を行っていました
- 業務外活動として、社内用に使えるツールやサービスなどを開発していました

[【Lambda】めんどくさいGitHubのIssue作成はBotにやらせよう！](#)

[SlackでEtherを送りあえるサービスをLambdaで実装した話](#)

[感謝を贈り合うツール「nas!」を開発したインターン生の今後のビジョンとは](#)

[社内で感謝を送りあうSlackの絵文字リアクション「nas」のコード公開](#)

- この内「nas!」は社内の表彰制度にも組み込まれました
- WordPressのPHPバージョンアップを行いました

## NOIAB株式会社 (2018年8月 ~ 2019年10月)

---

立ち上げ期の創業者と出会い、CTOとしてジョインしました。一年ほどの間に動画プラットフォーム、プロと生徒のマッチングサービスを立ち上げました。

- 連日サービスの原案を考えたり、ジャーニーマップやペルソナなどを使用し、コア体験の形を作ったりしていました
- 最初期にリリースした動画プラットフォームはwebサービスという形で、デザイン以外を一人で実装しました
- 実装はその時慣れていたDjangoを使って行いました
- 時間が限られていたため、実装しなくてよい部分は外部サービスを利用しました
- 動画部分に関してはElemental MediaConvertとLambda, S3を組み合わせ、最適な形で配置するためのパイプラインを構築しました
- 検証や細かいピボットを行いながら、毎週ゴールを決めて開発を行いました
- その後、思うように伸びていかず、より課題に向き合うため、プロと生徒のマッチングサービスを立ち上げました
- 事前検証の際にLINE botを作成し、サービスの価値をすばやく確かめました
- サービスのアジリティを上げるために採用活動を行いました
- その後、採用できたエンジニアやデザイナーなどと協力しながらReact Nativeを用いて、モバイルアプリをリリースしました

## その他実績

---

### 投稿記事・関連記事

---

Date	link
2024/02/06	<a href="#">アパレルDXベンチャーのCTOになって約1年立つので振り返ります</a>
2022/03/29	<a href="#">インフラ監視に関するベストプラクティスまとめてみた</a>
2022/03/17	<a href="#">株式会社JDSCに転職しました</a>
2021/06/06	<a href="#">うつ病で何もできなくなった僕が、毎日何かに取り組めるようになった習慣化の話</a>

---

2020/07/01	人類は改めて鬱病のヤバさについて知ったほうがいいと思う。
2020/06/25	社内で感謝を送りあうSlackの絵文字リアクション「nas」のコード公開
2020/04/14	汎用的に使えるPythonプロジェクトのテンプレートを作成しました
2019/12/22	実際に本番導入してみて分かった！ツラさから考える最強のMLデータパイプライン
2019/12/18	AIチームの立ち上げとこれから
2019/12/12	株式会社NOIABのCTOをやめました。
2019/11/21	ランサーズ開発合宿2019 Amazon Sumerianで3D受付システムを作る
2019/04/17	【19卒】進学希望の高専生がベンチャーで働くことを決めるまでの話
2019/03/06	感謝を贈り合うツール「nas!」を開発したインターン生の今後のビジョンとは
2019/03/04	LSTM-RNNを使って芥川龍之介っぽい文章を自動生成させてみた
2019/02/07	Slackで感謝を送り合うツールを3日で実装、導入した話
2018/11/19	【Lambda】めんどくさいGitHubのIssue作成はBotにやらせよう！
2018/11/14	SlackでEtherを送りあえるサービスをLambdaで実装した話

## 登壇実績

Date	Event	link
2020/02/04	M5Stackユーザーミーティング vol.7	M5StickC+Vで脳波で撮影するカメラを作った話
2019/11/22	第二回 Lancers Tech Night	僕が作りたい世界と現状の問題点
2019/11/05	Connehito Marché vol.6 ～機械学習・データ分析市～	Sage Makerで構築する価格推定システム



2019/5/20	Yahoo! 機械学習交流会	<a href="#">ランサースと機械学習のこれから</a>
2019/03/20	<a href="#">Connehito Marché vol.5 ～ PHP市～</a>	<a href="#">WordPressを PHP5.6から 7.2にアップデートした話</a>